ALINCO

操作説明書

プログラミングソフトウェア
Windows用

UT-PV1D Rev. 1.00

DJ-PV1D
デジタル小電力コミュニティ無線機

ご注意：設定内容の変更について

プログラミングソフトウェア(UT-PV1D)を起動したときの初期設定と無線機(DJ-PV1D)の設定値は、異なる場合があります。
無線機の設定を変更する場合は、下記の手順(①～③)で操作することをおすすめします。

①無線機の設定をプログラミングソフトウェアに読み込む。(P.7)
②設定を変更する。
③変更した設定を無線機に書き込む。(P.8)

はじめに

本書は、プログラミングソフトウェア(UT-PV1D)の操作説明書です。
UT-PV1Dは、DJ-PV1Dに登録している個人やグループの名称を編集するためのソフトウェアです。

登録商標/著作権について

表記について

本書は、次の規則にしたがって表記しています。
[　]：無線機やパソコンのキーなどを[　]で囲んで表記します。
「　」：画面名、タブ名、メニュー名、設定項目名などを「　」で囲んで表記します。
〈　〉：画面に表示されるボタンなどを〈　〉で囲んで表記します。
※本書は、Windows 10の画面を例に説明しています。
※本書中の画面は、OSのバージョンや設定によって、お使いになるパソコンと多少異なる場合があります。
※本書は、リビジョン1.00のソフトウェアを使用して説明しています。

もくじ

1 インストール

■ 動作環境

UT-PV1Dをご使用になるには、次の環境をご用意ください。

◆ パソコン(PC)

◎USBポート★1(USBケーブルを接続時に必要)

◆ オペレーティングシステム(日本語 OS)

◎Windows 10　　◎Windows 8.1★2

◎Windows 7

◆ USBケーブル(付属品:EDS-32)

パソコンと無線機の接続に必要なUSBケーブル(A-microBタイプ)です。

★1 USB1.1/USB2.0/USB3.0対応

★2 Windows 8.1 RTでは使用できません。

■ インストール手順

次の手順にしたがってインストールします。

❶ 管理者権限でログオンします。

※ ほかのソフトウェアを起動しているときは、すべて終了してください。

❷ ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。

- 「Windows セキュリティの警告」画面が表示されたときは、〈はい(Y)〉をクリックします。
- ファイルを解凍すると、ダウンロードした圧縮ファイルと同じ場所に、フォルダーが生成されます。

❸ 解凍して生成されたフォルダーに格納されている「setup.exe」をダブルクリックします。

※ ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子(.exe)を表示したいときは、フォルダーオプションの表示設定を変更してください。

※ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい(Y)〉をクリックします。

❹ 表示される画面の内容にしたがって、インストールします。

❺ インストールが完了すると、デスクトップに「UT-PV1D」のショートカットアイコンが作成されます。

■ アンインストール手順

次の手順にしたがってアンインストールします。

❶ アンインストールの前に、すべてのソフトウェアを終了させます。

❷ 〈スタート〉(ロゴボタン)→「設定」→「アプリ」→「アプリと機能」の順に操作します。

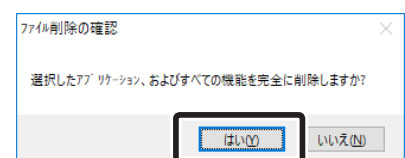
※ Windows 8.1の場合は、デスクトップの右下にマウスポインターを移動し、チャームバーを表示させ、「設定」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」の順に操作します。

※ Windows 7の場合は、〈スタート〉(ロゴボタン)→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」の順に操作します。

❸ 「UT-PV1D」を選択して、「アンインストール」をクリックします。

※ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい(Y)〉をクリックします。

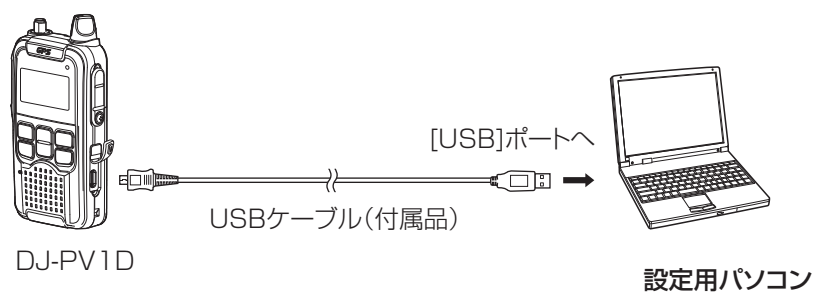
❹ 右の「ファイル削除の確認」画面が表示されたら、〈はい(Y)〉をクリックします。

- アンインストールが開始されます。

■ 無線機とパソコンの接続

下図のように、無線機(DJ-PV1D)とパソコンを接続します。

【USBケーブルをパソコンに接続する前に】

Windows 7、またはWindows 8.1をご使用の場合、USBドライバーのインストールが必要です。

※USBドライバーのインストールについては、弊社電子事業部ホームページに掲載のDJ-PV1D詳細取扱説明書をご覧ください。

ドライバーは弊社電子事業部ホームページ「ダウンロード」の「PC接続ケーブル」コーナーからダウンロードできます。

■ 起動のしかた

❶デスクトップに自動作成された「UT-PV1D」ショートカットアイコンをダブルクリックします。

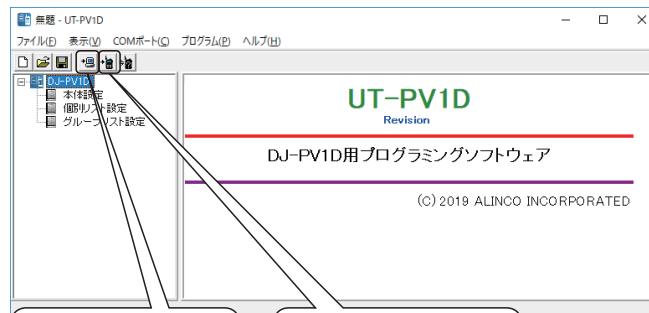
❷基本画面が表示されます。

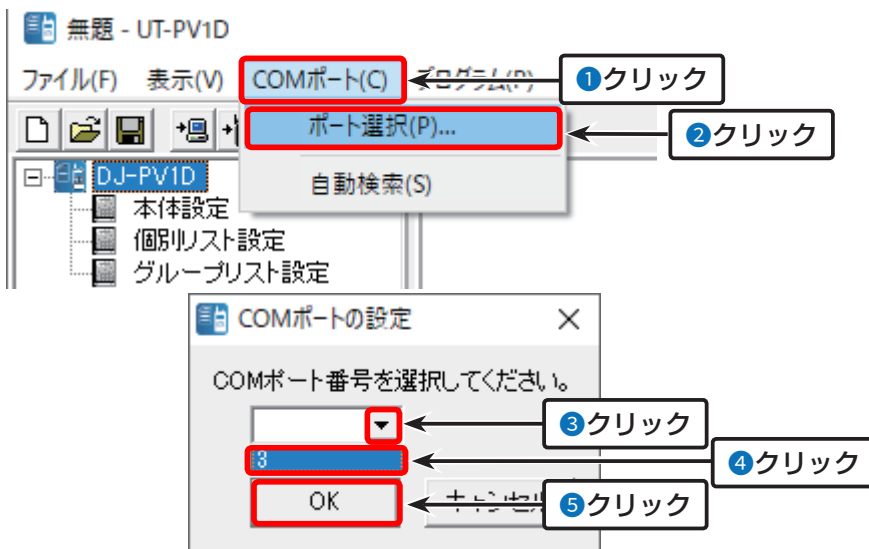
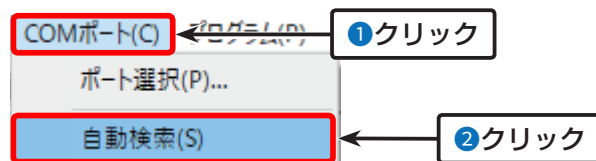
※ 各操作画面についての詳細は、15ページ以降をご覧ください。

設定データの読み込み、および書き込み中のご注意

◎無線機として、動作しません。

◎無線機やパソコンの電源を切らないでください。

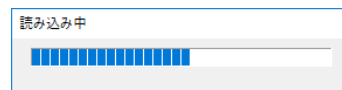
基本画面

【プログラミング操作の前に】

下記の操作をして、USBケーブルが接続されているパソコンのCOMポート番号を設定してください。

※自動で設定するときは、無線機とパソコンを接続(P.5)して、無線機の電源を入れた状態で、下記のように操作してください。

※USBケーブルが接続されているCOMポート番号は、「デバイスマネージャー」画面でも確認できます。
確認のしかたは、弊社電子事業部ホームページに掲載のDJ-PV1D詳細取扱説明書をご覧ください。

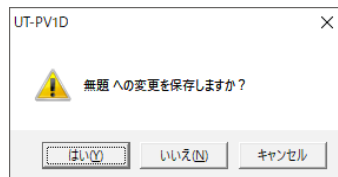
■ 設定内容の読み込みかた

無線機の設定をプログラミングソフトウェア(UT-PV1D)に読み込みます。

❶メニューバーの「プログラム(P)」から「読み込み←無線機(R)」(P.12)を選択するか、ツールバーから(P.13)をクリックすると、読み込みを開始します。

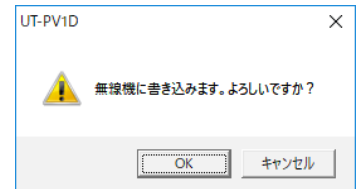
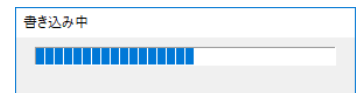
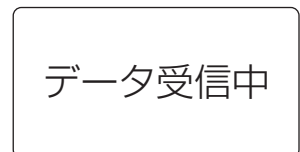
• 「読み込み中」が表示されます。

【無線機側の状態】
「ピッ」と鳴って、「データ送信中」が表示されます。

設定データを送信中

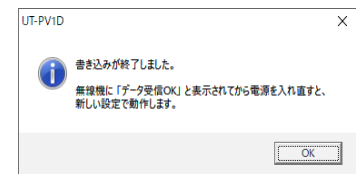
※ 下のような画面が表示されたとき、〈はい(Y)〉をクリックすると、プログラミングソフトウェアの設定をパソコンに保存できます。
設定を保存しないときは、〈いいえ(N)〉をクリックします。

❷「読み込み中」の表示が消えると、読み込みが完了です。
【無線機側の状態】
「パッ」と鳴って、待受画面に戻ります。

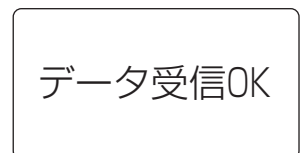
■ 設定内容の書き込みかた

プログラミングソフトウェア(UT-PV1D)で設定した内容を無線機に書き込みます。
※通信エラーが表示される場合は、次ページをご覧ください。

❶メニューバーの「プログラム(P)」から「書き込み→無線機(W)」を選択(P.12)するか、ツールバーから (P.13)をクリックします。
- 「無線機に書き込みます。よろしいですか？」の画面が表示されます。

❷〈OK〉をクリックします。
- 「書き込み中」が表示されます。

【無線機側の状態】
「ピッ」と鳴って、「データ受信中」が表示されます。

データ受信中

設定データを受信中

❸書き込みを正常に完了すると、「書き込みが終了しました。」のメッセージが表示されますので、〈OK〉をクリックします。

【無線機側の状態】
「パッ」と鳴って、「データ受信OK」が表示されます。

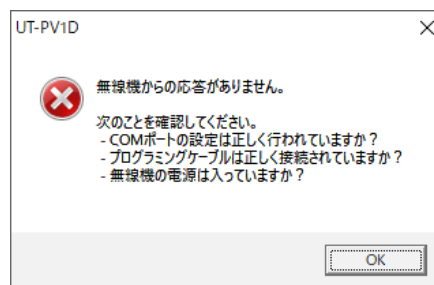
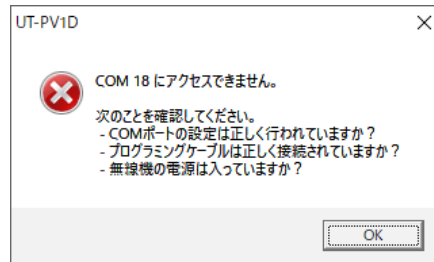
データ受信OK

書き込み完了

❹書き込みが完了後、無線機の電源を入れなおします。
再起動後は、書き込まれた設定内容で運用できます。

書き込み中に「データ受信エラー」が表示されたときは
「データ受信エラー」が表示された状態で無線機の電源を入れなおします。
その状態で、もう一度、書き込み操作をします。

データ受信ｴﾗｰ

■ プログラミング操作時のエラー表示

設定内容の読み込み、および書き込み操作をしたとき、接続に異常があると、次の画面が表示されます。
※画面の内容は、エラーの原因によって異なります。

❶ 上の画面で〈OK〉をクリックして、下記のことを確認してください。

◎ 無線機の電源が入っていますか

◎ 無線機とパソコンがUSBケーブルで接続されていますか

◎ USBケーブルの接続を間違えていませんか

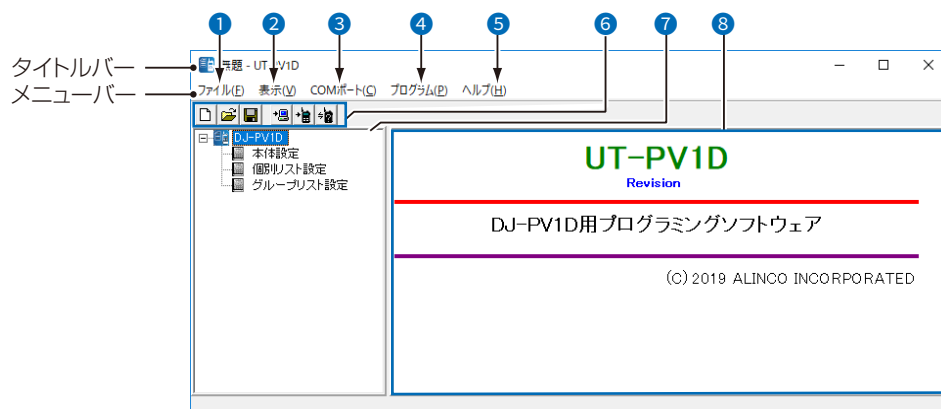
◎ お使いの無線機に対応したプログラミングソフトウェアを使用していますか

◎「COMポート(C)」メニューから、正しいCOMポート番号が選択されていますか

使用するCOMポート番号がわからないときは
UT-PV1Dの「COMポート(C)」メニューから「自動検索(S)」を実行してください。(P.6、P.11)
※COMポート番号の確認方法については、弊社電子事業部ホームページに掲載のDJ-PV1D詳細取扱説明書をご覧ください。

❷ 確認後は、もう一度、「書き込み」、または「読み込み」の操作をしてください。

4 プログラミング画面

■ 基本画面

❶「ファイル(F)」メニュー

新規作成(N)：
設定が初期化され、設定ファイルが新規に作成されます。

開く(O)...：
パソコンに保存されている設定ファイル(拡張子:icf)を開きます。

上書き保存(S)：
変更した内容が開いている設定ファイルに上書き保存されます。
※新規に保存するときは、「名前を付けて保存(A)...」と同じです。

名前を付けて保存(A)...：
設定した内容が任意のファイル名(拡張子：icf)で保存されます。

インポート(I)...：
保存された「個別リスト設定」(P.16)、「グループリスト設定」(P.17)の設定ファイル(拡張子：csv)を読み込みます。
※「個別リスト設定」画面、「グループリスト設定」画面が表示されていないときは、グレー表示になり、「インポート(I)...」を選択できません。
※同じプログラミングソフトウェアからエクスポートした設定ファイル(拡張子：csv)以外はインポートできません。

エクスポート(E)...：
登録された「個別リスト設定」(P.16)、「グループリスト設定」(P.17)を設定ファイル(拡張子：csv)として、保存します。
※「個別リスト設定」画面、「グループリスト設定」画面が表示されていないときは、グレー表示になり、「エクスポート(E)...」を選択できません。
※保存した設定ファイル(拡張子:csv)は、同じプログラミングソフトウェアにインポートできます。

印刷(P)：
設定した内容が接続しているプリンターに出力されます。
印刷範囲は、「表示中のシート(C)...」、または「全てのシート(A)...」から選択します。

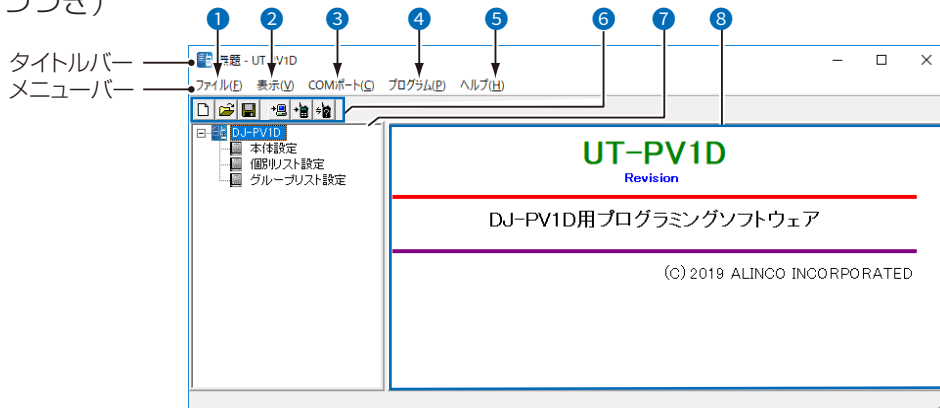
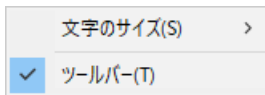
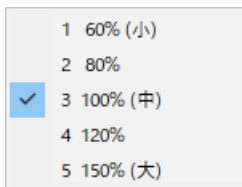
印刷プレビュー(V)：
出力内容をプレビューします。
印刷プレビュー範囲は、「表示中のシート(C)...」、または「全てのシート(A)...」から選択します。

最近使用したファイル：
過去に使用したファイルが最大4件まで選択できます。

終了(X)：
ソフトウェアを終了します。
保存の確認画面が表示されたときは、表示される画面の内容にしたがって操作してください。

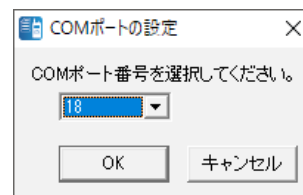
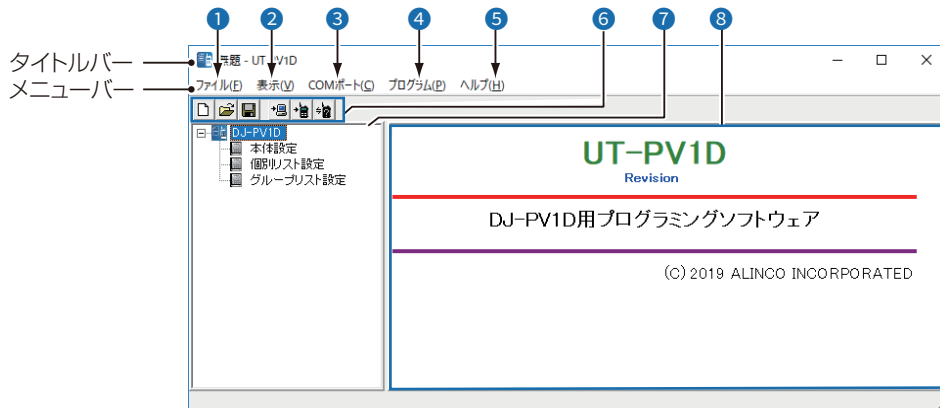
■ 基本画面（つづき）

タイトルバー
メニューバー
❶ ❷ ❸ ❹ ❺ ❻ ❼ ❽

無題 - UT-PV1D
ファイル(F)　表示(V)　COMポート(C)　プログラム(P)　ヘルプ(H)
DJ-PV1D
本体設定
個別リスト設定
グループリスト設定
UT-PV1D
Revision
DJ-PV1D用プログラミングソフトウェア
(C) 2019 ALINCO INCORPORATED

❷「表示(V)」メニュー

文字サイズ(S)：
ソフトウェア画面の表示文字サイズを選択します。
※選択された数値にチェックマーク(✔)が表示されます。
※チェックマーク(✔)の選択状態は、次回起動時も保持されています。

ツールバー(T)：
ツールバーの表示と非表示が切り替わります。
※チェックマーク(✔)が表示されているときは、下記のツールバーボタン(❻)がツールバーに表示されます。

※チェックマーク(✔)の選択状態は、次回起動時も保持されています。

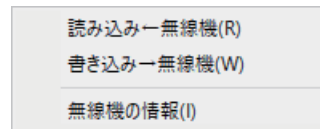
❸「COMポート(C)」メニュー

USBケーブルが接続されているパソコンのCOMポート番号を、**「ポート選択(P)...」**、**「自動検索(S)」**から選択します。
◎**「ポート選択(P)...」**を選択すると、下の画面が表示されます。
USBケーブルが接続されている編集したい無線機のCOMポート番号を選択、〈OK〉をクリックしてください。
（表示例：COMポート18を選択したとき）

■ 基本画面

❸「COMポート(C)」メニュー(つづき)

◎**「自動検索(S)」**を選択すると、COMポート番号が自動検索されます。
設定されたCOMポート番号は、下記の画面に表示されます。

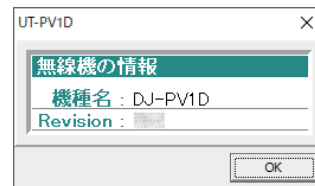
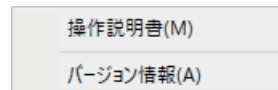
(表示例：COM18に自動設定されたとき)

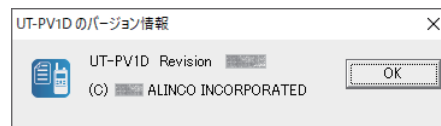
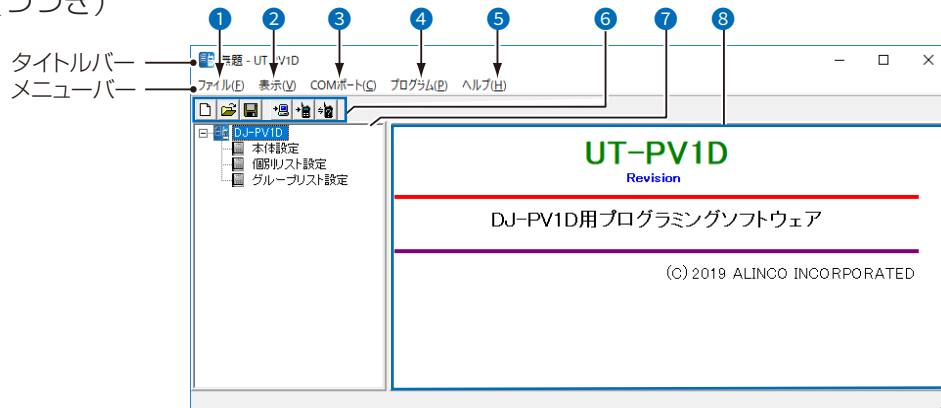
ご注意
COMポート番号を設定するときは、無線機とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されているか、無線機の電源が入っているかを確認してください。
正しく接続されていなかったり、無線機の電源が入っていなかったりすると、正しく設定できません。

❹**「プログラム(P)」メニュー**

読み込み←無線機(R)：
接続した無線機の設定内容を読み込みます。

書き込み→無線機(W)：
UT-PV1Dで設定した内容を無線機に書き込みます。

無線機の情報(I)：
接続している無線機の情報を表示します。

(表示例)

❺**「ヘルプ(H)」メニュー**

操作説明書(M)：
本書(PDF形式)を表示します。

バージョン情報(A)：
プログラミングソフトウェアのリビジョン情報を表示します。

■ 基本画面（つづき）

❻ ツールバーボタン

「表示(V)」メニュー(❷)で「ツールバー(T)」にチェックマーク(✔)が入っているとき、ツールバー上に各ボタンが表示されます。
各ボタンについては、「ファイル(F)」メニュー(❶)と「プログラム(P)」メニュー(❹)の説明をご覧ください。

❼ ツリービュー画面

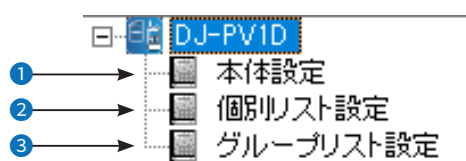
画面の名称をクリックすると、各設定画面が「ソフトウェア画面」(❽)に表示されます。
※キーボードの[Tab]を押すごとに、「ツリービュー画面」(❼)と「ソフトウェア画面」(❽)をカーソルが移動します。
　カーソルが「ツリービュー画面」(❼)上に移動したときは、パソコンのキーボードから[↑]/[↓]を押しても、各設定画面が「ソフトウェア画面」(❽)に表示されます。

❽ ソフトウェア画面

「ツリービュー画面」(❼)で選択された名称の画面が表示されます。

【設定値の変更方法】

設定値をダブルクリック、または右クリックして表示される[編集...Enter]をクリックします。
◎ 編集できる設定値は、パソコンのキーボードから数値を直接入力して、[Enter]を押します。
◎ 選択する値の一覧では、目的の値にマウスポインターを合わせてクリックします。
※パソコンのキーボードから設定値を変更するときは、[Tab]を押して、カーソルを「ソフトウェア画面」(❽)上に移動し、[↑]/[↓]を押して、編集したい各設定値で、[Enter]を押しても編集できます。

■ ツリービュー画面

❶ 本体設定(P.15)

自局の機器名称についての設定です。

❷ 個別リスト設定(P.16)

無線機で使用する個別リストの設定です。

❸ グループリスト設定(P.17)

無線機で使用するグループリストの設定です。

■ 本体設定

自局が送信したとき、送出される情報について設定します。

❶機器ID

接続した無線機のIDが表示されます。
※設定を変更することはできません。

❷機器名称

接続した無線機の名称を設定します。
※全角6文字(半角12文字)までの範囲で設定します。
※使用できる文字は、ひらがな、カタカナ、英数字、記号(一部を除く)、JIS第1水準漢字、JIS第2水準漢字です。

❸機器名称送信 (初期設定：OFF)

送信時に発信者名を送信するかどうかを設定します。
発信者名を送信すると、「機器名称」(❷)で設定した名称が受信した無線機側に表示されます。

OFF ：機器名称を送信しない
ON ：機器名称を送信する

6 個別リスト設定

■ 個別リスト設定

呼び出す相手の無線機IDに対して、任意の名称を設定できます。
※30件まで設定できます。

個別リスト設定

No.	有効①	名称 ②	機器ID ③		
1			0	−	0
2			0	−	0
3			0	−	0
4			0	−	0
5			0	−	0
26			0	−	0
27			0	−	0
28			0	−	0
29			0	−	0
30			0	−	0

❶有効

機器情報の使用について設定します。

無効(空白)　：登録した内容を無線機本体に表示しない

有効(○)　：登録した内容を無線機本体に表示する

❷名称

呼び出す相手を選択するときに、表示される名前を設定します。
※全角6文字(半角12文字)までの範囲で設定します。
※使用できる文字は、ひらがな、カタカナ、英数字、記号(一部を除く)、JIS第1水準漢字、JIS第2水準漢字です。

❸機器ID

相手の無線機IDを登録します。
※半角数字「3桁」-「7桁」で入力します。

■ グループリスト設定

呼び出すグループ番号に対して、任意の名称を設定できます。
※63件まで設定できます。

グループリスト設定

ID	名称
1	
2	
3	
4	
5	
59	
60	
61	
62	
63	

名称

グループを選択するときに、表示されるグループ名を設定します。
※全角6文字(半角12文字)までの範囲で設定します。
※使用できる文字は、ひらがな、カタカナ、英数字、記号(一部を除く)、JIS第1水準漢字、JIS第2水準漢字です。